

High school buster

咲妃

第1話





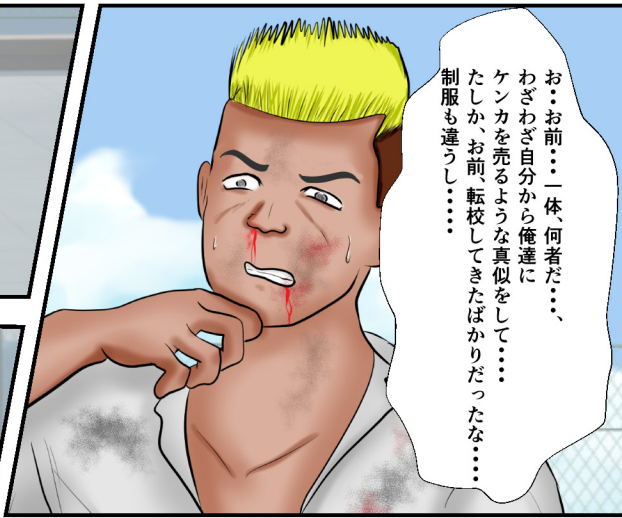
はあっ…はあっ…
な…なんだ、
この女……
マジかよ……

くっ…俺達3人がかりでも、
勝てないだ……
そんな、バカな……

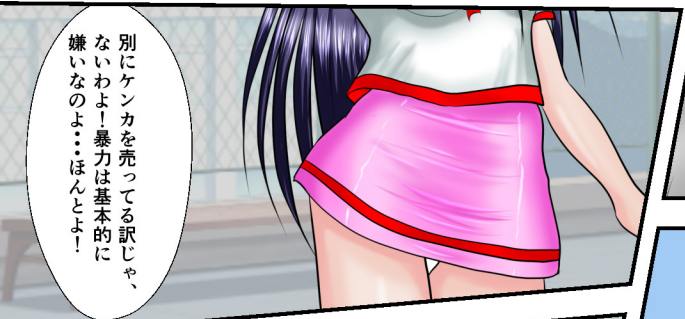
こんな、強ええ、女
初めて見たぜ……
しかも、かなり可愛い……



それと、
勘違いしないで
ほしんだけど



お…お前…一体、何者だ…、
わざわざ自分から俺達に
ケンカを売るような真似をして…
たしか、お前、転校してきたばかりだったな…
制服も違うし……



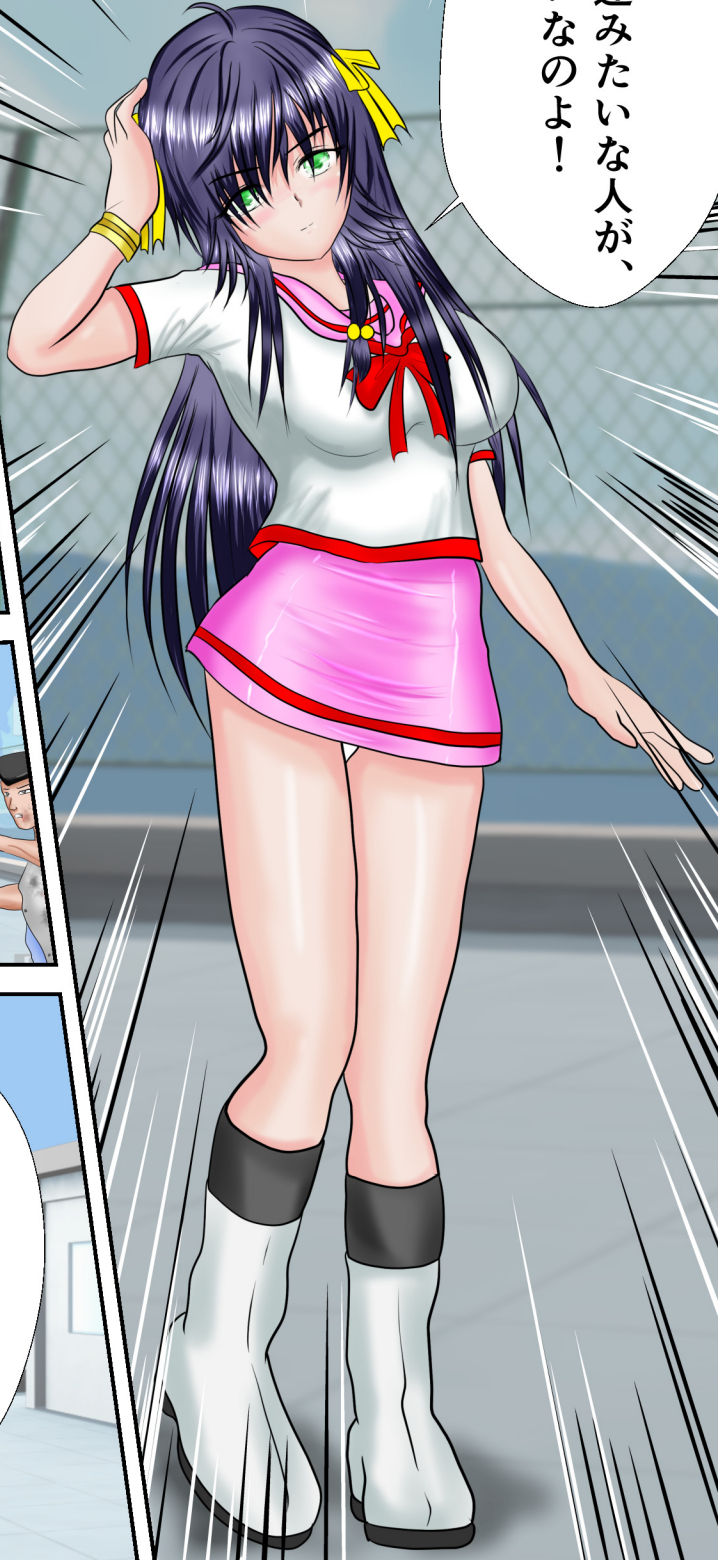
別にケンカを売ってる訳じゃ、
ないわよ！暴力は基本的に
嫌いなよ…ほんとよ！



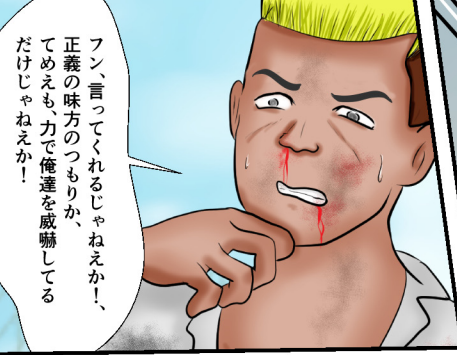
…ただ、それ以上に
嫌いなのは、弱い者を、喰い物にし、
自分等の都合だけで、好き勝手に
し、犯罪をも平気で
犯し続けるー




…何者ねえ…
見ての通り、普通の
女子高生よ…！
少し、訳ありのね…クッス




あなた達みたいなのが、
大っ嫌いなよ！




フン、言ってくれるじゃねえか！
正義の味方のつもりか、
てめえも力で俺達を威嚇して
るだけじゃねえか！



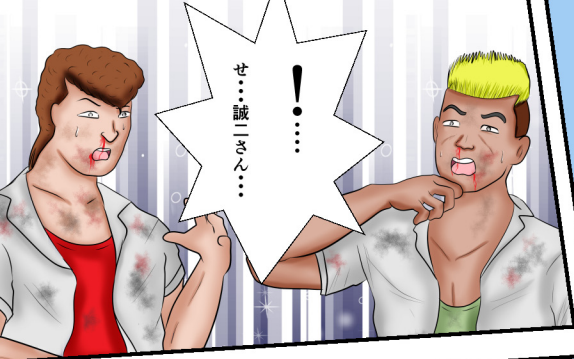
……別に私は、正義の味方でも
なんでもないわよ！だから、あなた達を、
話し合いで
更生させようなんて、思ってもないわ……！
ただ、あなた達をこれ以上好き勝手な事を
させないようにするだけよ……！！



その為には、
力づくも厭わないわ……！



くくく、
いいねえ、俺も
力づくは、大好きだぜ……！！

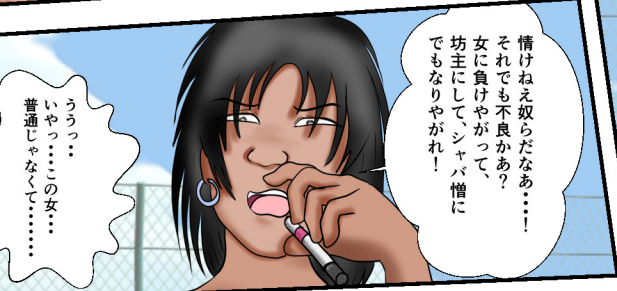


せ…誠二さん…

！
…

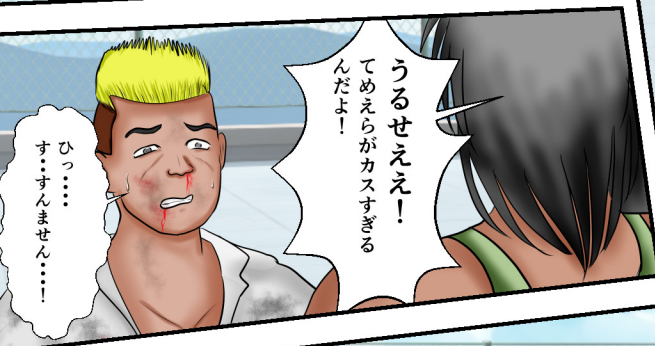


俺達、気が合いそうじゃねえか！
付き合っちゃまうか、俺は大歓迎だぜ！
グワハハハハハツ



情けねえ奴らだなあ…！
それでも不良かあ？
女に負けやがって、
坊主にしてシヤバ憎に
でもなりやがれ！

うっ…
いや…この女…
普通じゃなくて…



うるせええ！
てめえらがカスすぎる
んだよ！

ひっ…
す…すみません…！



ほう、改めて見ると、
ほんと、いい女じゃねえか！
今度は、俺と遊んでもらおうか…
そのあとは、たっぷりと、
楽しませてやるぜ…！
ウヒヒヒ

…



ギヤハハハハハハツ！

ボス？なんだそりゃ！
俺は、マフィアか？…あん？
面白れえ、ねえちゃんだぜ！
なんか変な映画の見過ぎじゃ
ねえのか！



…坂本誠二…
あなたがこの学校のボスね…！



な・なんだと……そりゃあ、
この俺が、しよぼいって事かあ……
上等じゃねえか……!

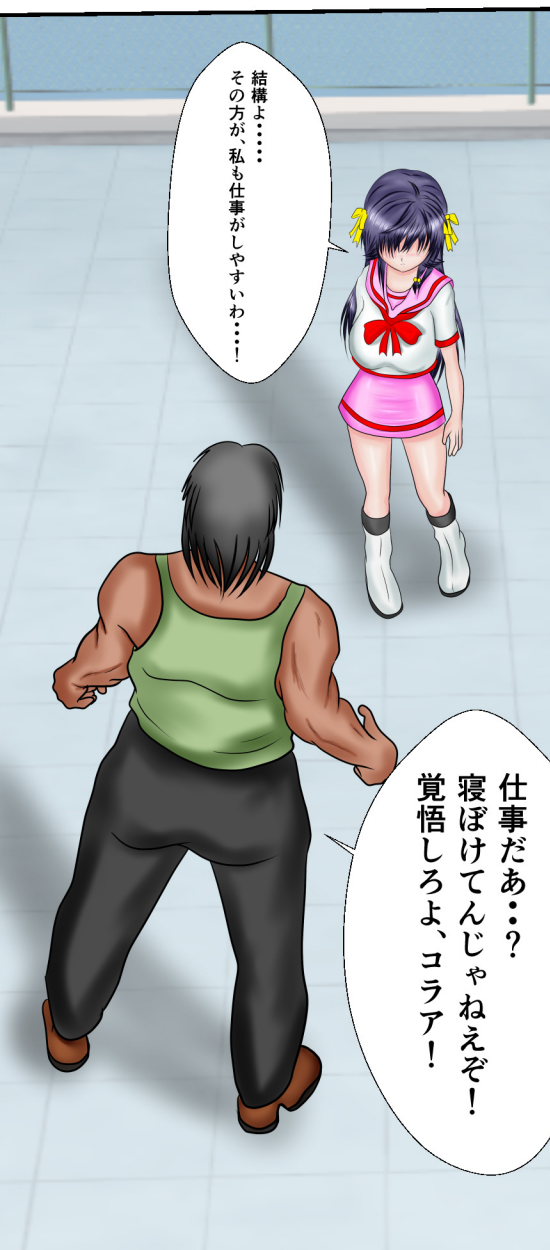


まあ、ボスはボスでも、
今回は小ボスってとこね……
たしか情報では、ランクDクラスか……



やっぱり、笑われるよね……
課長が決めたターゲットの呼び名……
最近、慣れてしまっただけで、抵抗もなしに、
つい言うようになってきたけど……

ちょっと、
恥かしいかも……

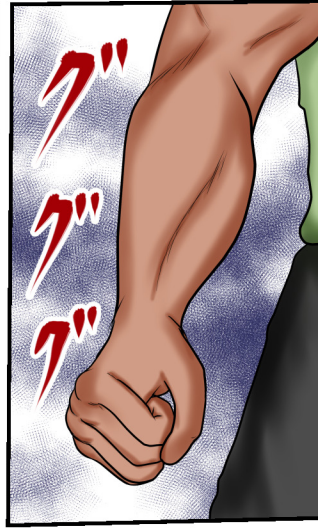


結構よ……
その方が、私も仕事がしやすいわ……!

仕事だあ……?
寝ぼけてんじゃねえぞ!
覚悟しろよ、コラア!



バ・バカが……
誠二さんを本気で怒らしやがった……!
あ、女、終わったな……!
誠二さんの、強さは半端なだけで……
この辺じゃあ無敵だからなあ……!



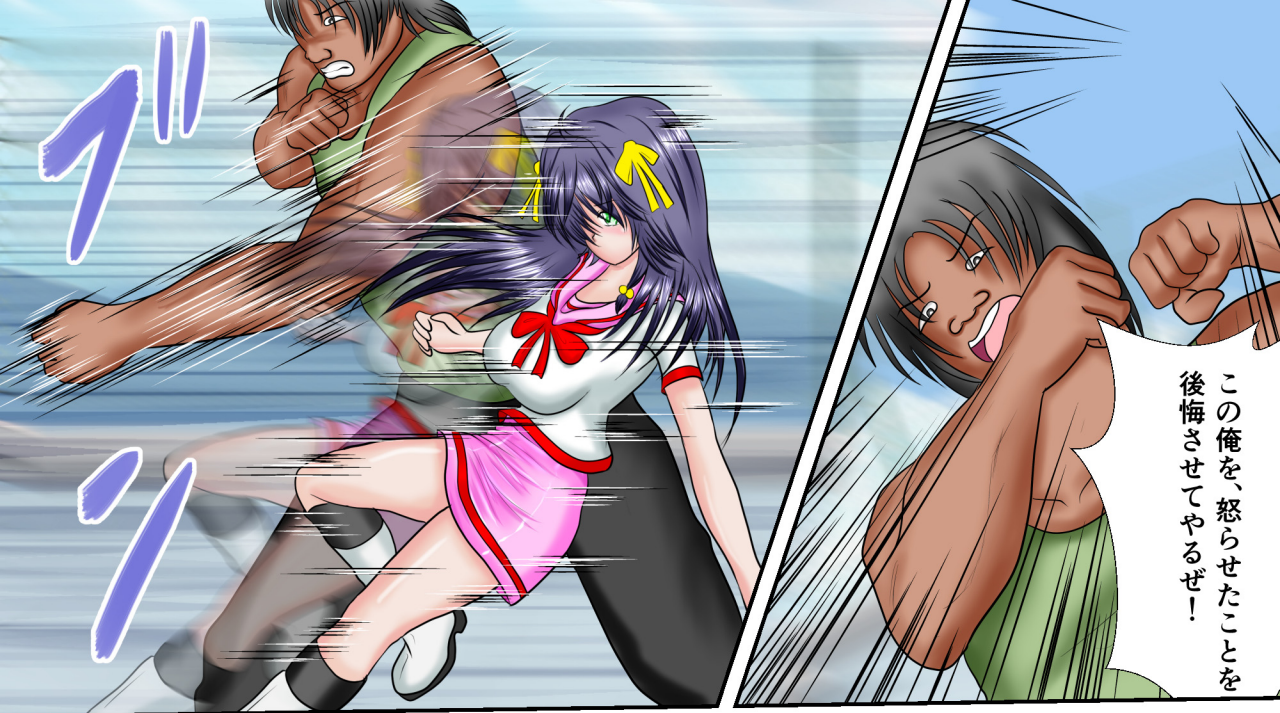
グ
グ
グ



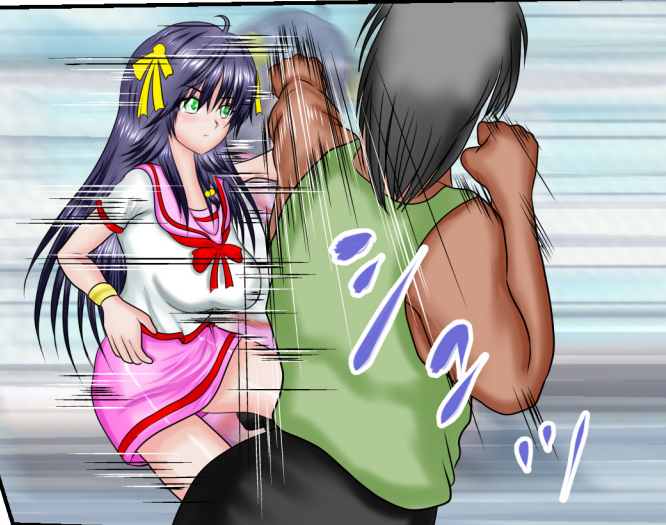
あら、聞こえちゃった
みたいね……!
まあ、いいわ、どのみち
やるしかないみたいだし……



ランクだ、情報だあ、
訳わかんねえ事、言いやがって、
この俺に勝てるっても
思っただけか!
バカが……
もう女だろうと容赦しねえぜ!



この俺を、怒らせたことを後悔させてやるぜ！



くっ……
このアマあ……！
ちよこまかと
……

……
パワーは、あるけど、
直線的な力まかせの攻撃、
まあ、ランクDってとこね……



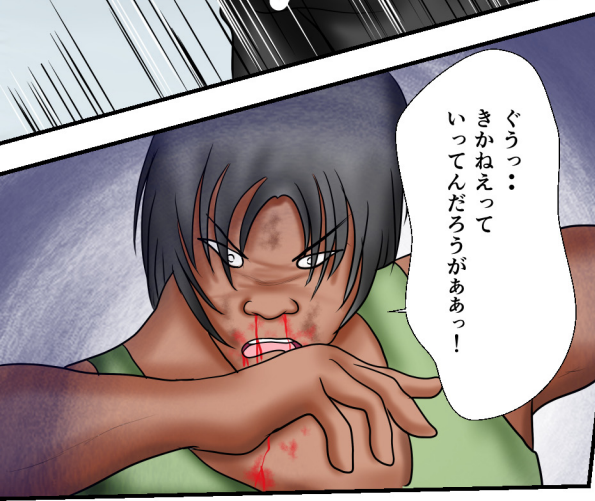
うるせええええ！
動くなあああっ！
ぶっ殺してやる！

それは、
無理よ！

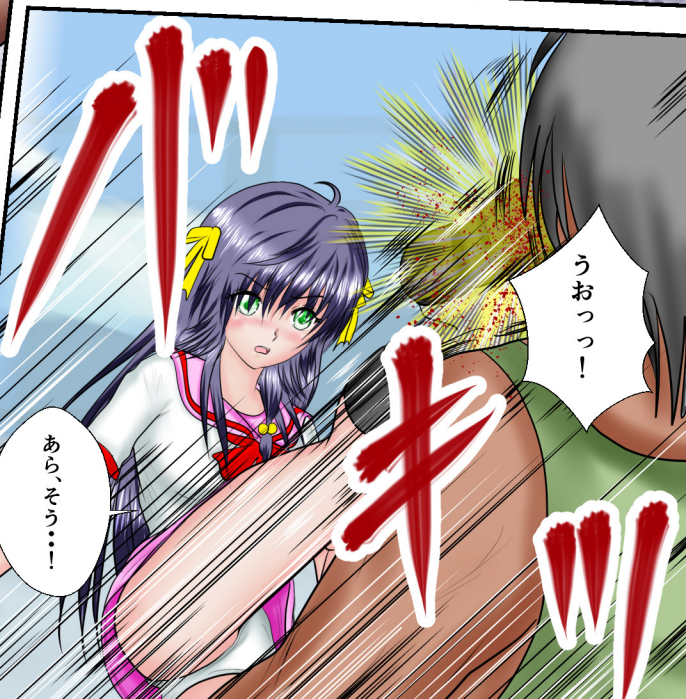
ぐはああっ



きかねえよ！
そんなしょぼいキックなんか…！

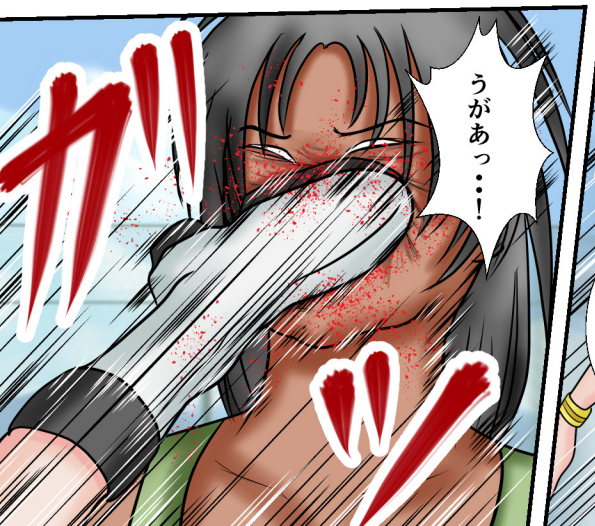


ぐうっ…
きかねえって
いつてんだろがああっ！



うおっつ！

あら、そう…！



うがあっ…！



一発じゃあ、効かなくても、同じ個所に
何度も攻撃を受けると、ダメージが蓄積されていくわ…！
女だろうと、やりかた次第で大男を
倒す事ができるのよ！



きかねって…
いってん…だろ…
うっ…がはあっ…！

くらあ〜



うぐっ…くそがああ…
この俺が、女なんか
負けるわけが……ない…



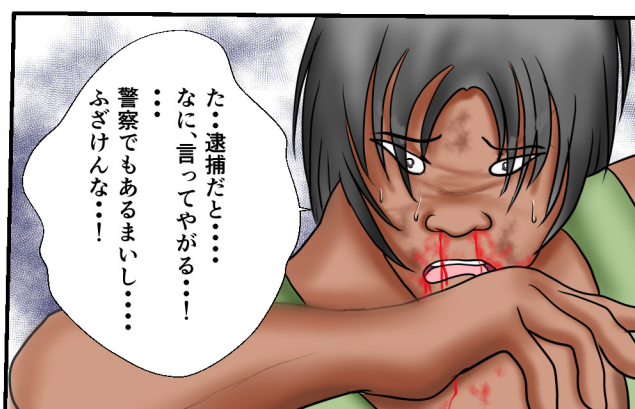
…坂本誠二…！
あなたは、犯罪を犯すぎたわ…
よって、未成年犯罪法に
もとずきあなたを
逮捕します。



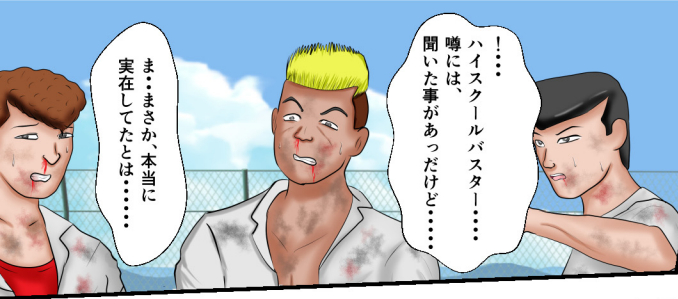
う…うそだろ…
あの、誠二さんまで、
勝てないなんて…
なんて、
女だ…！



…自己紹介が
まだ、だったわね…
残念だけど、一応
警察関係なのよ…！

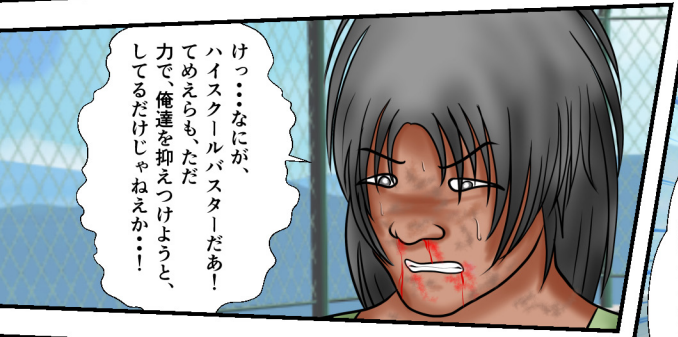


た…逮捕だと…
なに、言ってるやがる…！
…
警察でもあるまいし…
ふざけんな…！



！……
ハイスクールバスター……
噂には、
聞いた事があったけど……

ま……まさか本当に
実在してたと……



けっ……なにか、
ハイスクールバスターだあ！
てめえらも、ただ
力で、俺達を抑えつけようと、
してるだけじゃねえか……！



そうね……
さつきも言ったように、
すくなくとも私は、正義の味方を
きどるつもりわなないわ……！



学校犯罪取締組織
特別捜査員
通称 ハイスクールバスター
ナンバー7 桜井 咲妃！

もちろん、
現役女子高生よ！



力には、力……
毒をもって毒を制す……
未成年には、未成年を……
大人達では出来ない事……学校に潜入し
あな達のような、犯罪グループの
実態を掴み阻止する為につくられた
組織……



だから、私には、犯罪に対して
力で解決する事に何の迷いもないわ！



そこには、教育的な指導や
平和的な話し合いの場なんて
存在しない、あらゆる手段をつかい
犯罪グループを撲滅するのみ……！
私達は、そういう存在なのよ……！

数時間後



…なんの迷いもないか……
まるで、自分に言い聞かせてる
みたいね……



……



なんだか、
浮かない顔をしてるねえ！



…勝治君…
そうか…あんたも呼ばれたのね…
それと、私は全然元気だから、
デートは遠慮しくわ！

つて、元気そうじゃないねえ…！
なんだったら俺とデートしてみる！
楽しませてあげるよ！



ようっ！
咲妃ちゃん、
元気？



クスッ
心配してくれて、ありがとね！



あちゃー、
やっぱ、無理か！
まあ、でも元気なら安心
したぜ！



！…怜奈



そうね：基本、私達は、
単独行動だからね…

しかし、2人同時に呼ばれるのは
珍しいな…！



なんだ、お前達も
呼ばれたのか！



ウフフ、相変わらずだね…
あなたの方こそ、かなりの犯罪グループ
を壊滅してるらしいじゃない
怜奈！



久しぶりだな…咲妃！
随分活躍してるそうじゃないか！
お前とは一度手合せをしてみたいものだ！

おおっ…！
久しぶりだな！残念！
俺も、最近活躍してるぜ！

お前に興味は
ない！

ひ・ひどい…

クスクス
…でも、3人同時に
呼ばれるとはね…
よっほど「巨大な犯罪グループが
相手なのかしら…



君たちの活躍ぶりは、
私の耳にも届いてるよ！
特に君たち3人のね…！
特課長として、鼻が高いよ！



よく、来たな
ハイスクールバスターの諸君！



同時に3人を呼ぶって事は、
共同捜査ってことだろ…！
それほど、でかいヤマなのかい！

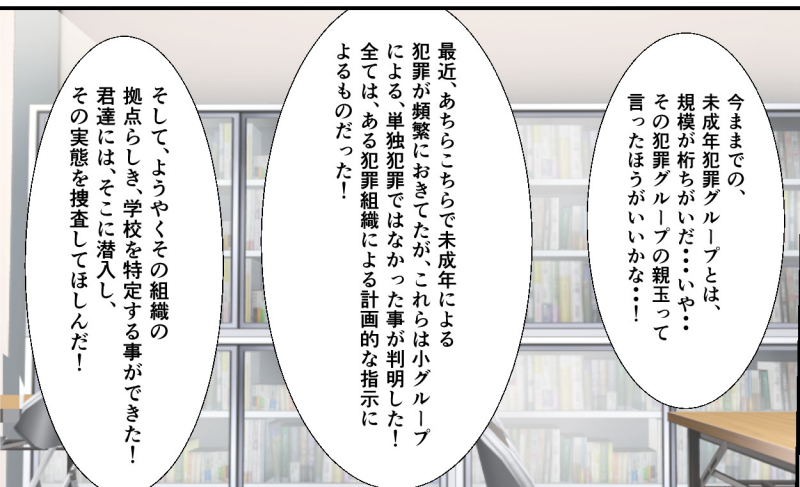


同じくナンバー5
松井勝治。



特別捜査員ナンバー3
椿伶奈。

同じくナンバー7
桜井咲妃。



まあ、半分はご明察かな…！
でかい案件なのは確かだ！

今までの、
未成年犯罪グループとは、
規模が桁がちがいだ…いや…
その犯罪グループの親玉って
言ったほうがいいかな…！

最近、あちらこちらで未成年による
犯罪が頻繁におきてたが、これらは小グループ
による、単独犯罪ではなかった事が判明した！
全ては、ある犯罪組織による計画的な指示に
よるものだった！

そして、ようやくその組織の
拠点らしき、学校を特定する事ができた！
君達には、そこに潜入し、
その実態を捜査してほしいんだ！

そして、その拠点となる場所だが……
かつて、その凶悪さゆえに、この学校も
受け入れる事ができなかった、
不良たちを、ある政治家が自分の人気取りだけの為に、
救済という形で、無人島に学校をつくり
不良同志助けあって生活する為だとかい
凶悪な不良達をそこに送り込んできた学校……

噂では、不良達に学校に送る為に、
生活費などという名目で、
多額な金額を渡していたという……そして今もなお、
自分達の不正を隠す為に、その学校に
資金を送りつけているらしい……！教育費という
名目で……

当然、不良達は、更生する事なく、
ますます、縄張り争いや、抗争をくりひろげ、
まさに、暴力が支配する
無法地帯ができてしまったのだ……



……その学校なら知ってるぜ……
かつて俺もそこに送られそうになったからな……
まあ、超下級の極悪不良達の巣窟ってことだ……
……けどよ、
そんなとこに、犯罪組織があるって事は、
その学校の不良達をまとめあげた人間が
いるって事だろう……だしたら、
とんでもない化け物だぜ……！！



そうだろうな……
あの連中をまとめるとしたら、
人望や、交渉術などではなく、
絶対的な力……つまり暴力によって
恐怖を与えて支配したと考えられるな……

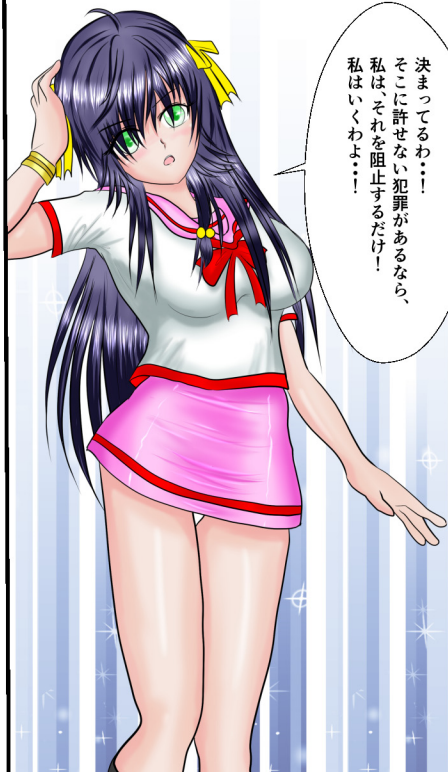


フン、皮肉なものだ
大人達が、つくった学校で、
犯罪組織がつくれ、また大人達が、つくった、
学校取締組織の特別捜査員が捜査する……
少し納得できない部分があるな……！！



たしかに……君たちから見れば、我々、大人達が、君らを
利用し、好き勝手な事をやっていると見えるだろうな……
もちろん、君達には、この依頼、断る権利はあるよ……！！
どうする？

決まってるわ……！
そこに許せない犯罪があるなら、
私はそれを阻止するだけ！
私はいくわよ……！！



……咲妃ちゃん……
咲妃ちゃんがいなくなると、当然俺も行くぜ
それに……かつて自分が……
かもしれない学校を
見てみるのもおもしろいかな……



もとより、私は断るつもりはない！
別に咲妃が行くからじゃないぞ！



そう言えば、さつき
半分正解って
言ってたわね……
残り半分なのにが違うの……？

ああ、正確には、今回の
案件を捜査するのは、
君達3人だけじゃないん
だよ……！
あと、2人すでに、
もう捜査で例の学校に
向かってるよ、
行動は別だが、
連絡を取り合ってくれ

へえ、全部で5人かあ、
まあ、力を入れるのも無理は
ないか……
で……残り2人って誰よ？

ナンバー2とナンバー4
だよ……！

■ ■ ■ えっ？

げげっ、マジかよ！
よりによって
あの2人かよ……！

……め……めずらしいな……
あの……2人が
う……動くのは……

？……私は、直接会った事が
ないけど……2人の反応を見る限り
かなりクセがありそうね……！

まあ、たしかにクセはあるが、
実力は確かだ……！
仲良くやつてくれたまえ……！

それでは改めて、
ハイスクールバスター
任務開始だ！

了解！

……やあ……
頼もしい若者達だね……！

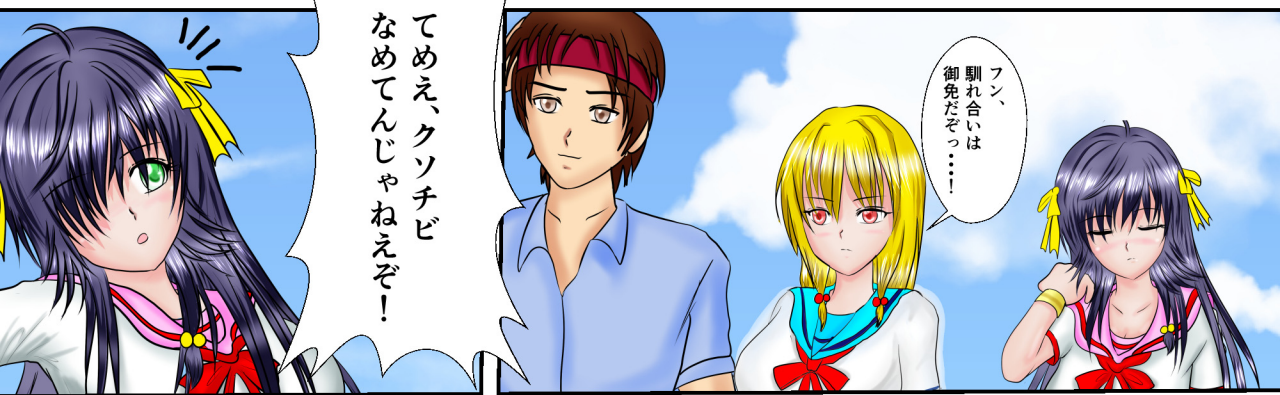
……だが、あの咲妃って娘……
なにか強い使命感を抱いて、
自分の感情をも押し殺してるように
みえますね……！

……部長いらしてたんですか……
……確かに、咲妃は大きな使命感を抱いてますね……
……かつての、自分の過ちと、それを救ってくれた
ある人物の恩に報いる為に……

本当は、優しく、素直な……
誰よりも暴力を嫌う娘なんですよ……



いやあく久しぶりの
共同捜査...!!
楽しくなりそうじゃないの!



てめえ、クソチビ
なめてんじゃねえぞ!

フン、
馴れ合いは
御免だぞっ...!!



あゝあ、
まったく騒がしいねえ...
まあ、任務外だしこれから
忙しくなりそうだから
パスかな...



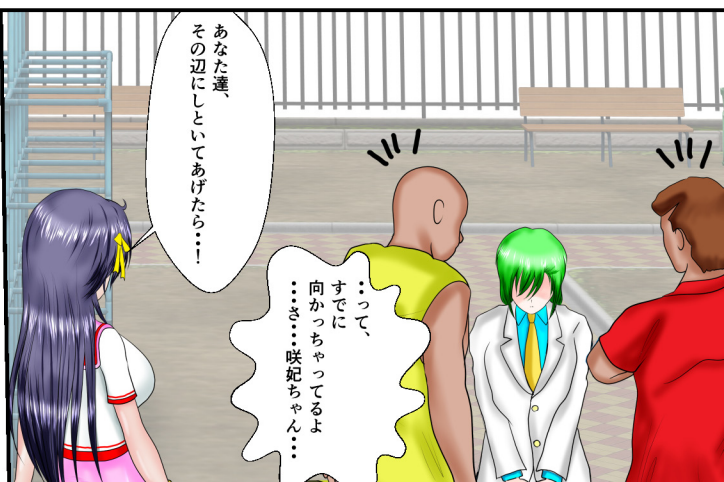
頭に来たあつ!
てめえ、今から半殺しに
してやるぞ!

この暑いのに、上着なんか
着こみやがって!
こっちは、暑さでイライラ
してるんだあ!
たっぷり痛めつけてやるよ!



フン、相変わらずだな...

やれやれ、
さすがは咲妃ちゃんって
とこかな...

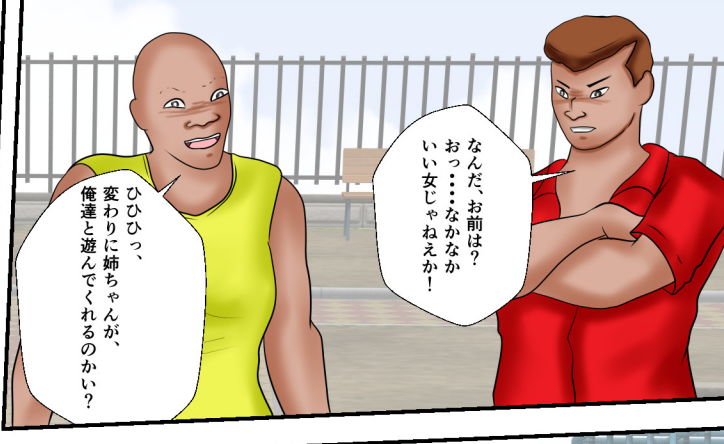


あなた達、
その辺にしといてあげたら...!

すって、
すって、
向かっちゃってるよ
...さ...咲妃ちゃん...



…素直に言う事を
聞く訳ないわね…!!
いい私が…!!



ひひひっ、
変わりに姉ちゃんか、
俺達と遊んでくれるのかい？

なんだ、お前は？
おっ…なかなか
いい女じゃねえか！



…
あなた達…



変わりに俺が相手
してやるよ！

変わりに私が相手
してやろう！



なに、ごちやごちや
言ってるやがる！
なめんじゃねえぞ！



咲妃ちゃんは、もう今日お仕事
してきたんだろ！
相手は2人だし、
ゆっくり休んでな！



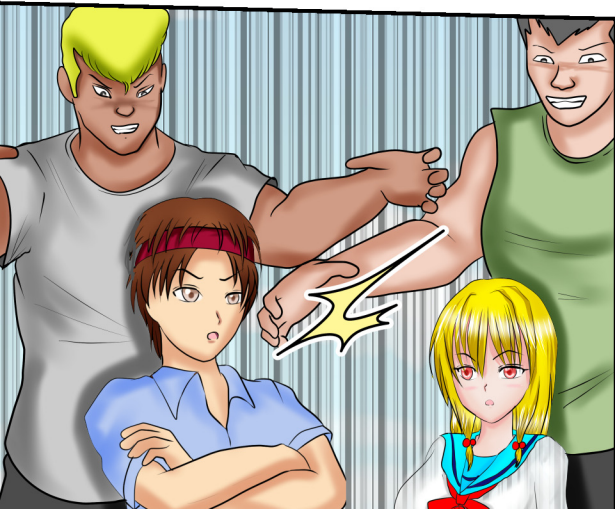
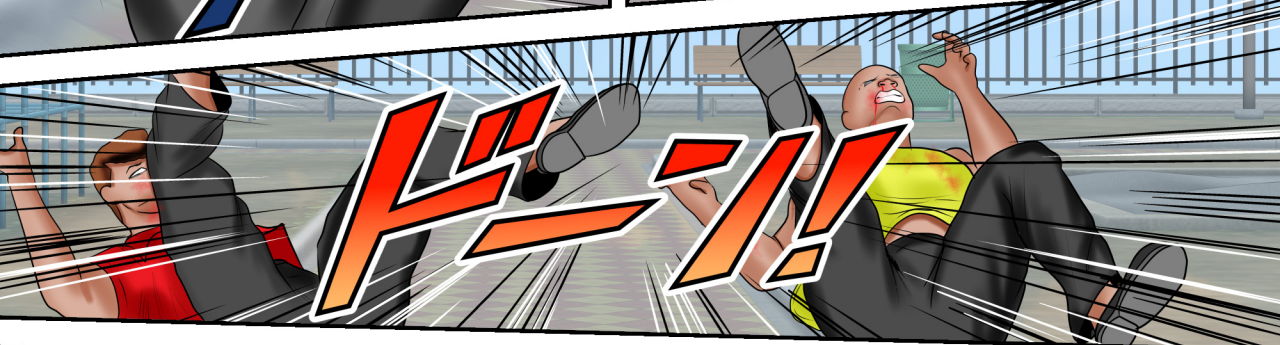
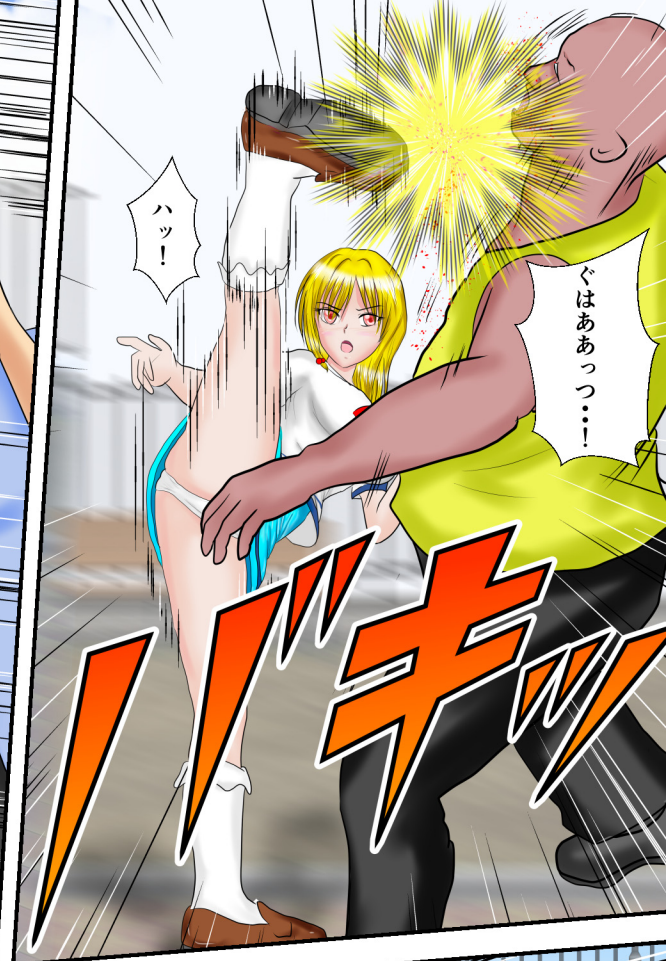
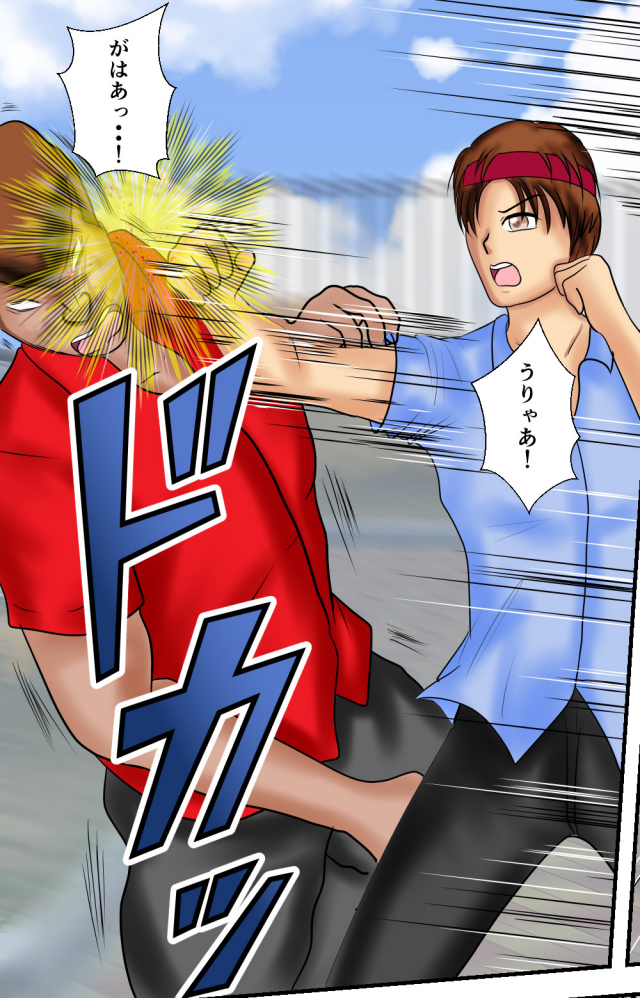
誰に物を言ってる勝治…!
貴様こそ足を引っ張るん
じゃないぞ！

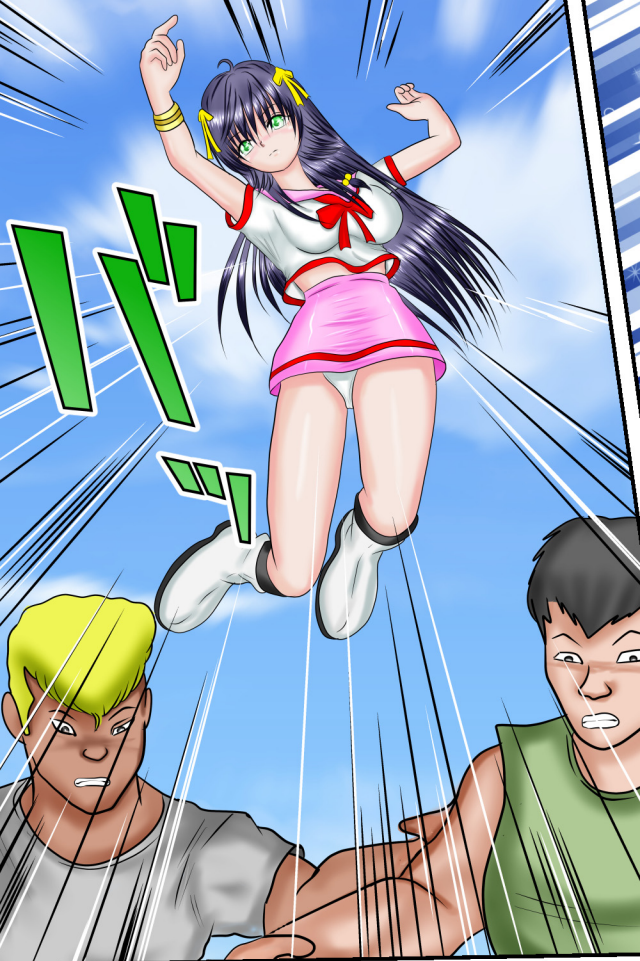


手をかしてほしければ、
いつでもいいな！ 残念！



ちょうど、体がなまってたから
動かしたいと思ってた所だ…
おとなしく見るといい！！

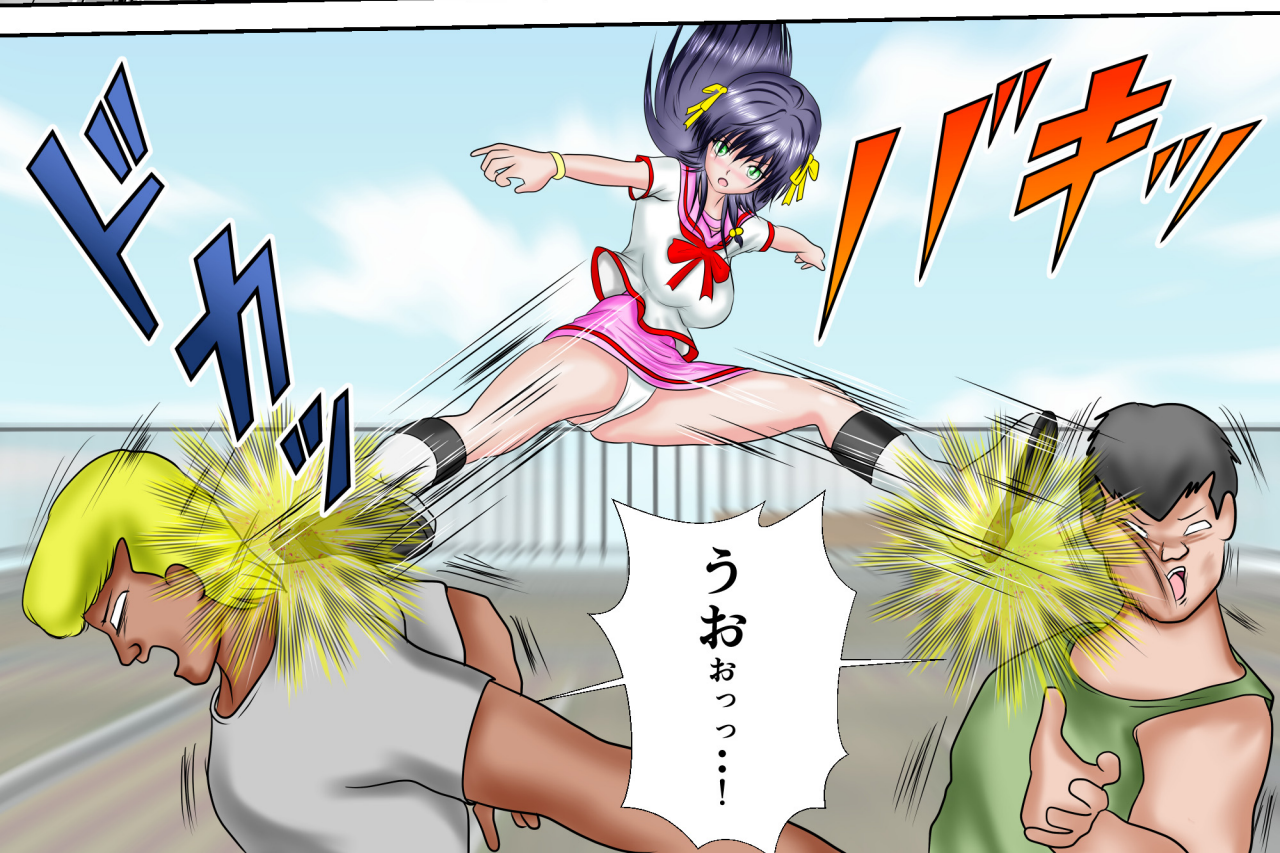




くそっ…
まだ仲間がいたのか…!



ちっ…
油断したか…!



うおおっ…!



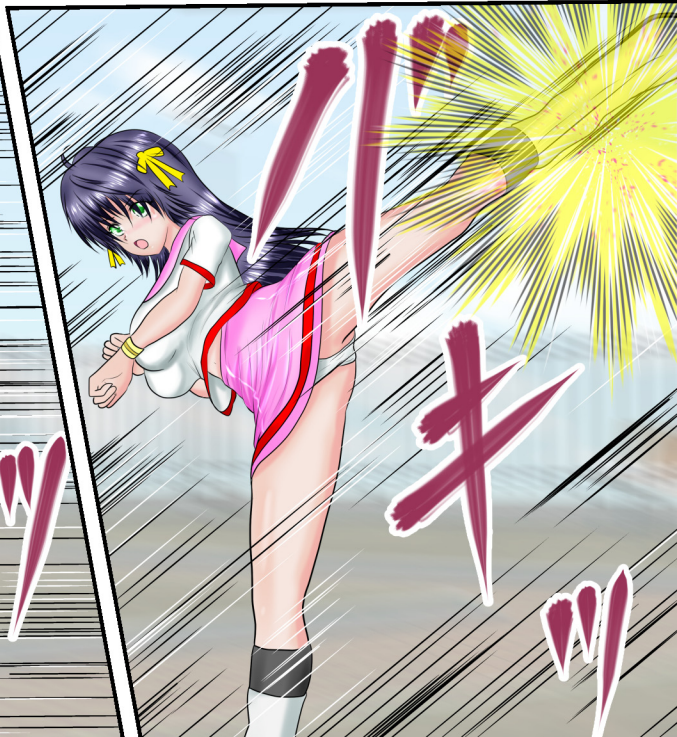
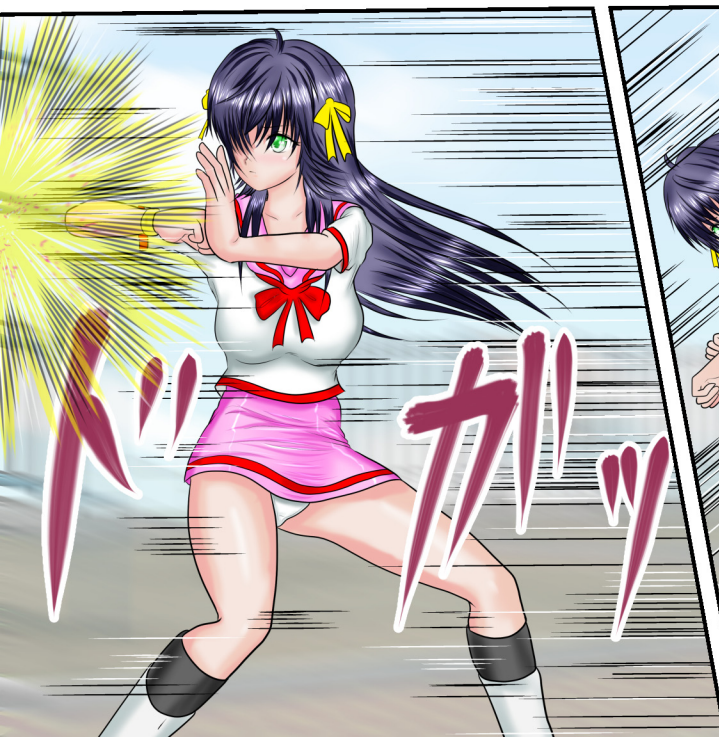
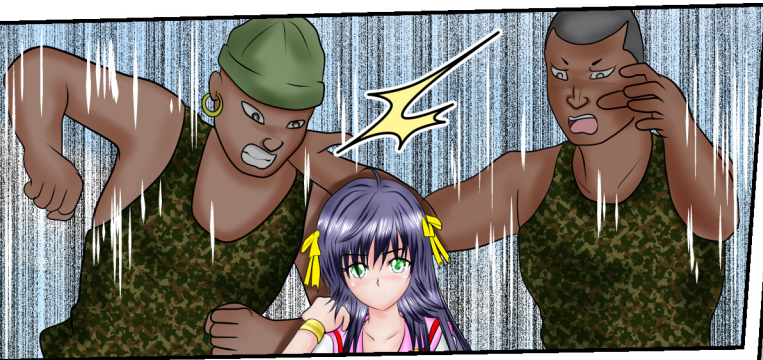
フン、
余計な真似を……
！……咲妃！後ろ……

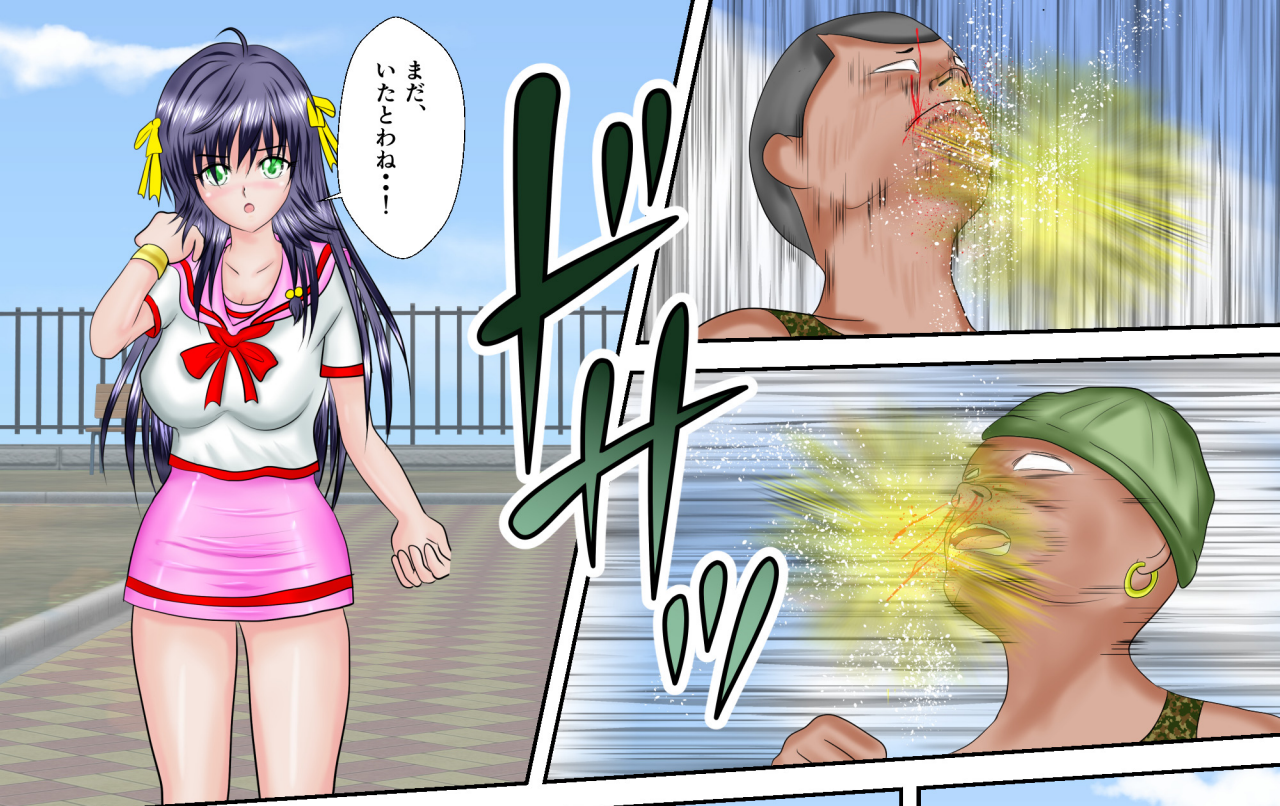


サンキュー
咲妃ちゃん！
さすがだね……！



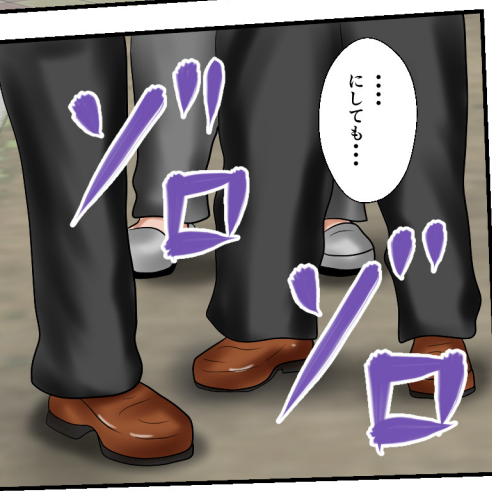
間に合って
よかったわ……！





まだ、
いたとわね…!

ドッ



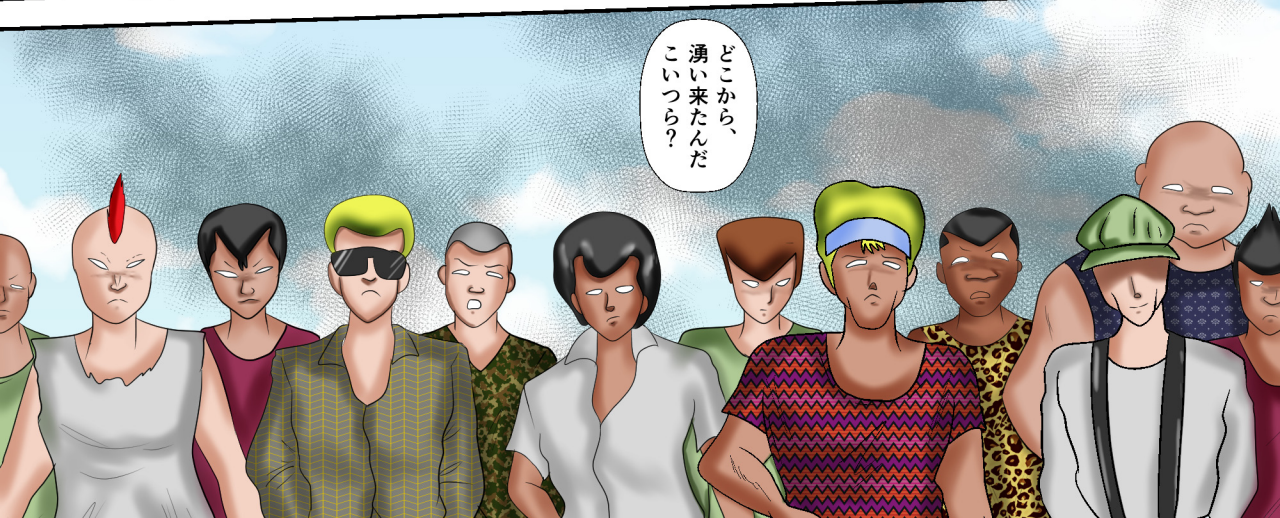
…
にしても…



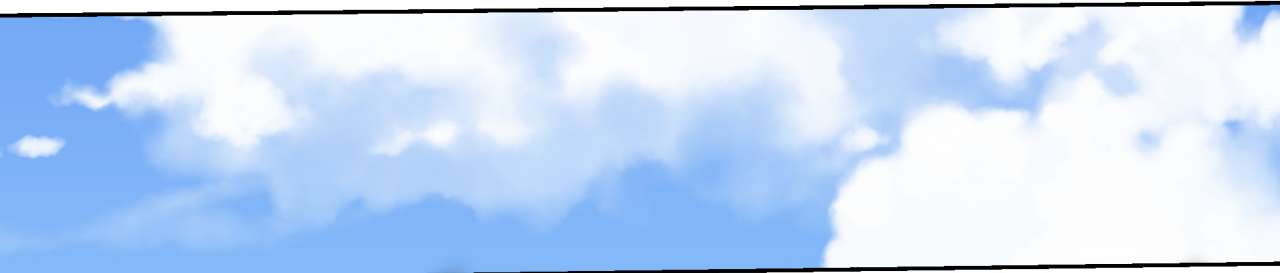
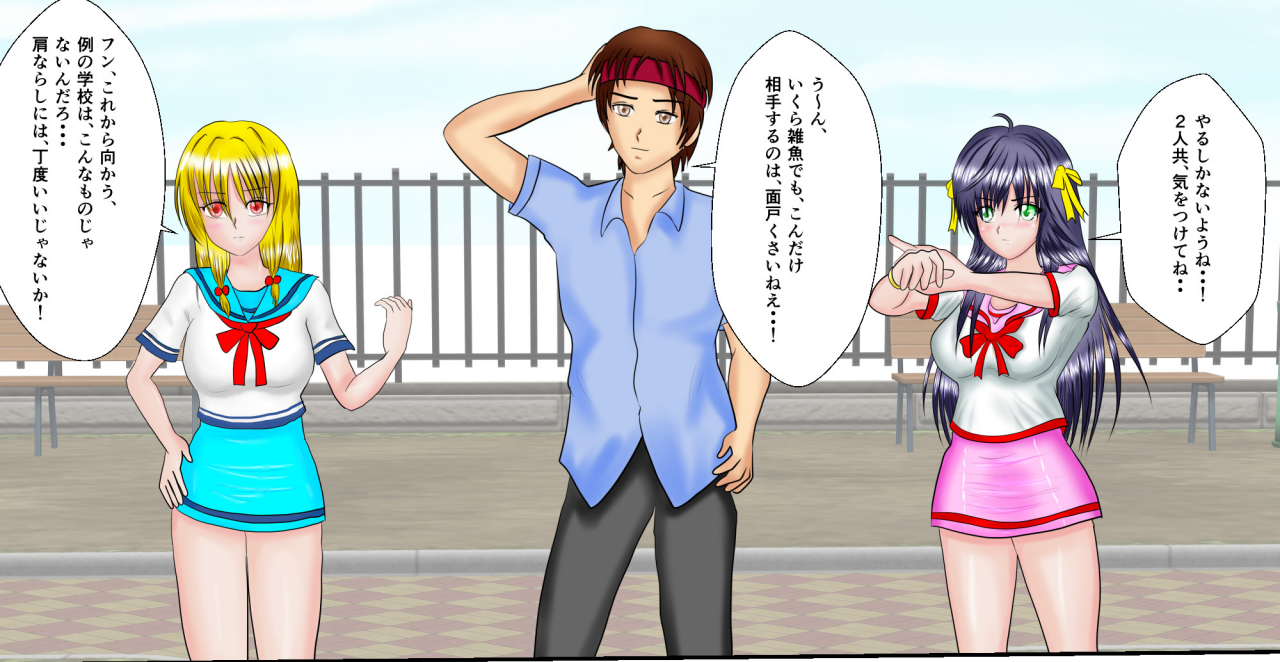
…以前よりも、
強さが増してるな…!
底が知れぬ奴よ…



やっば、
すげえぜ!
一瞬で、
2人を倒しちゃったよ!



どこから、
湧い来たんだ
こいつら?

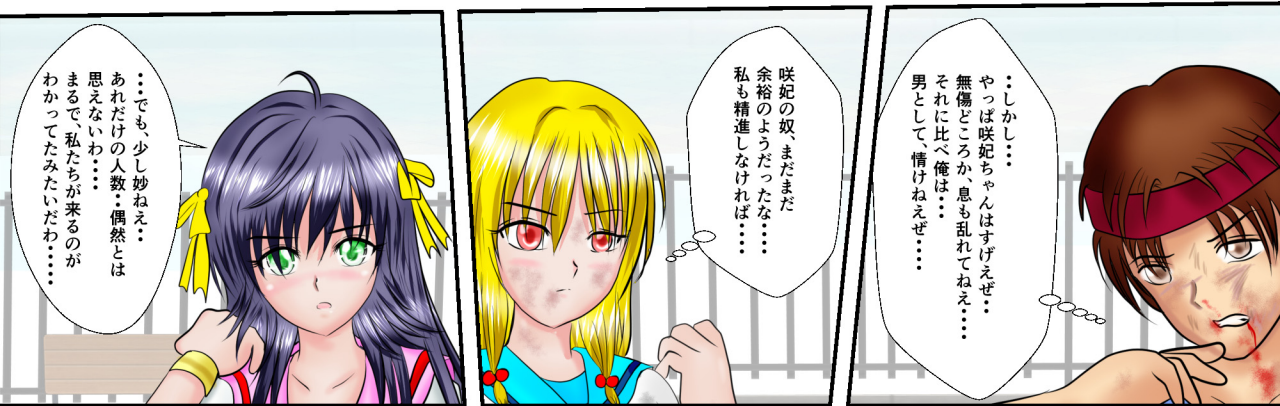




フウー…
一応ケリがついた
みたいね…もう、他には
いないみたいだし…

はあっ…はあっ…
何発かもらっちゃったぜ…！
まったく…

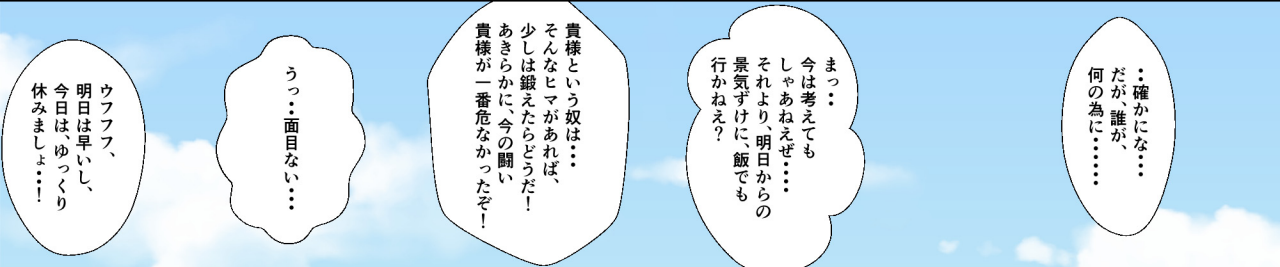
フム…
この程度で、手こずるようでは
私も、まだまだか…



…しかし…
やっぱり咲妃ちゃんはずげえぜ…
無傷どころか、息も乱れてねえ…
それに比べ俺は…
男として、情けねえぜ…

咲妃の奴、まだまだ
余裕のようだったな…
私も精進しなければ…

…でも、少し妙ねえ…
あれだけの人数…偶然とは
思えないわ…
まるで、私たちが来るのが
わかってたみたいだわ…



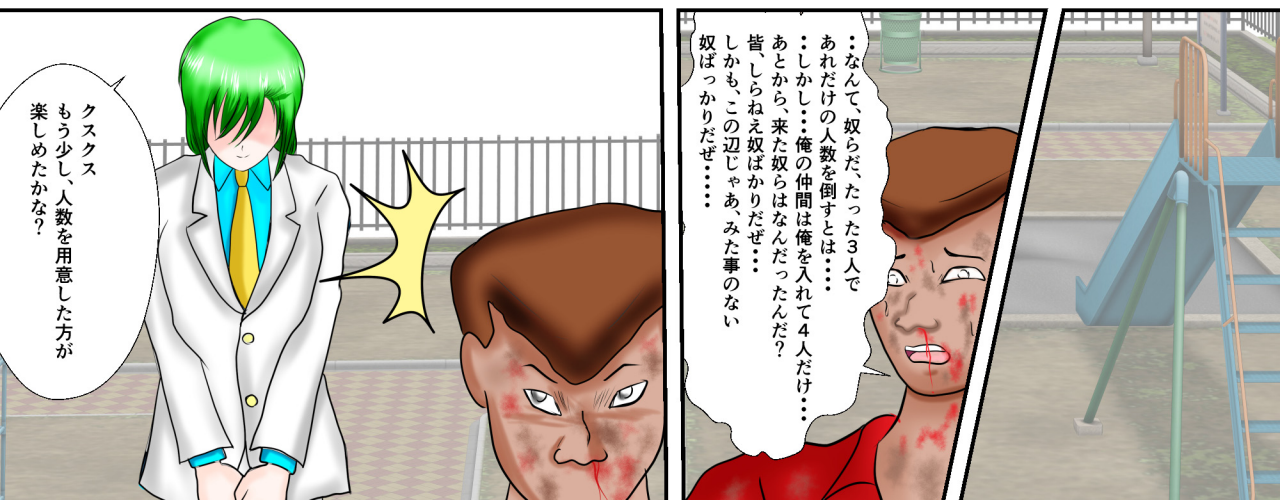
…確かにな…
だが、誰が…
何の為に…

まっ…
今は考えても
しゃあねえぜ…
それより明日からの
景気すげに、飯でも
行かねえ？

貴様という奴は…
そんなヒマがあれば、
少しは鍛えたらどうだ！
あきらかに、今の闘い
貴様が一番危なかったぞ！

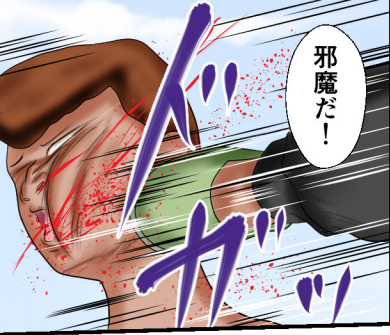
うっ…面目ない…

ウフフフ、
明日は早いし、
今日はゆっくり
休みましょ…！



…なんて、奴らだ、たった3人で
あれだけの人数を倒すとは…
…しかし…俺の仲間は俺を入れて4人だけ…
あとから、来た奴らはなんだったんだ？
皆しらねえ奴ばかりだぜ…
しかもこの辺じゃあ、みた事のない
奴ばっかりだぜ…

クスクス
もう少し、人数を用意した方が
楽しめたかな？



邪魔だ！



……なになんて言ったんだ
おまえ……？
……！
ま……まさか、この不良達
おまえが



まあ、でもあの程度なら、
本番前に潰れちゃいけないし：
丁度よかったかな……！クスクス



どうせ、明日には、拠点に
向こうから来るのに、わざわざ仕掛ける
なんて、相変わらず遊びが好きだな：

アハハ、
秀ちゃん以外と
神経質だもんね！



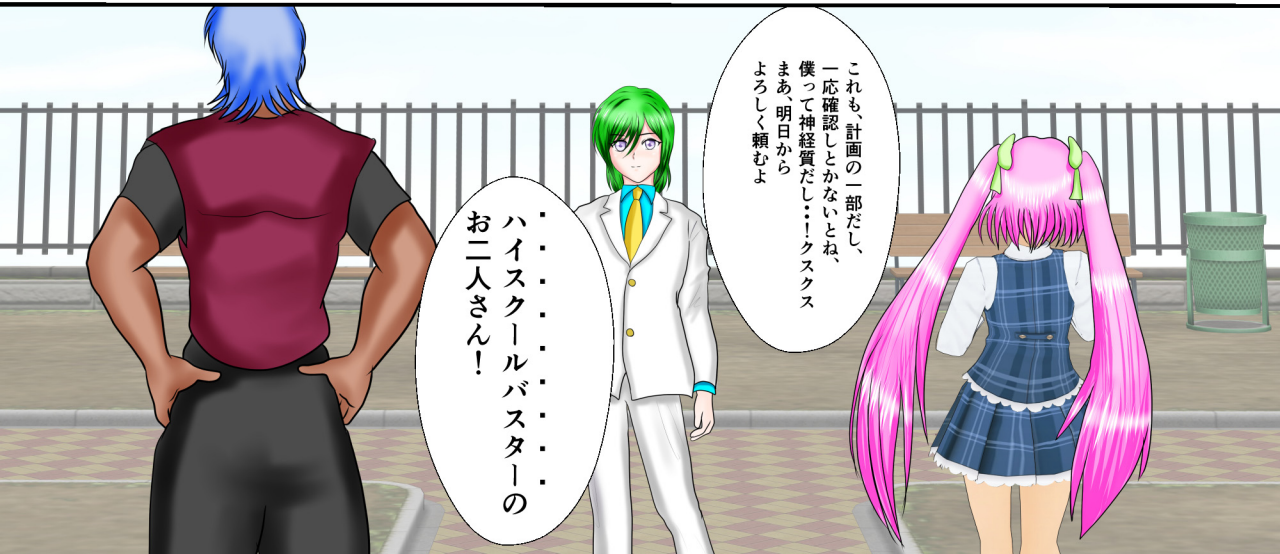
君達の方こそ、わざわざ見学に
くるなんて、よっぽど
退屈してるのかな？



うーん、でもあの咲妃って子
はじめてみたけど、
少しは楽しめそうだよ
アハハハ

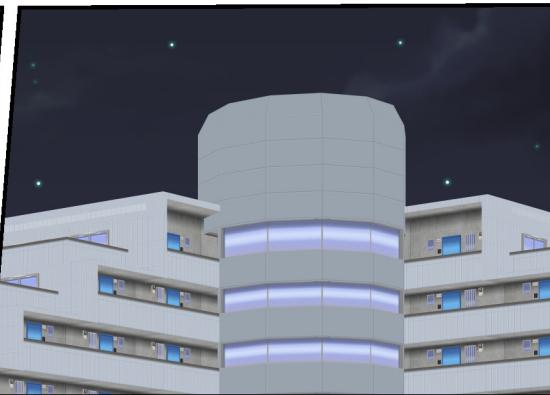
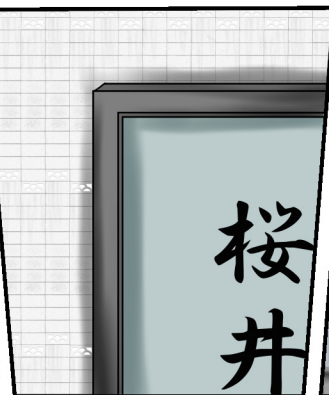
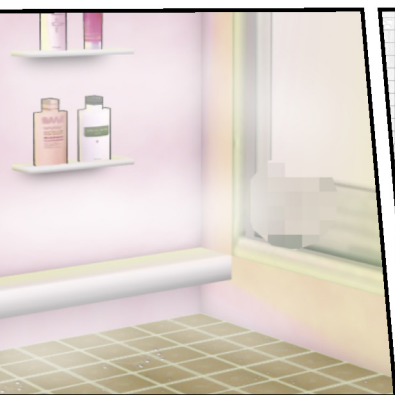


まあ、あんな雑魚どもに
少しでも手こずるようじゃあ
あまり楽しめそうもないな：
俺ならあの程度の人數
瞬殺だな……！



これも、計画の一部だし、
一応確認しとかないとね、
僕って神経質だし……！クスクス
まあ、明日から
よろしく頼むよ

……
ハイスクールバスターの
お二人さん！





今日は、よく動いたし...
明日にそなえて早く寝よっと...



ふうー
さっぱりしたわ...!



えっ?

あっ!



...という訳で、
用事があったら訪ねたら
おばさんに、上がって待ってて
言われて...
けっして、悪意が
あったわけじゃあ.....



ご...ごめんなさい...
つい...びっくりしちゃって...
もう...
おかあさんったら、
一言いってくれたら
いいのに.....



きゃああああつっ

バキ
バキ
バキ



!!...それって...
もしかすると...
私達が、明日、その学校に行くって知ってて
邪魔をしに来たって事...!!



で...
用事というの...



ああ、咲妃ちゃん、言ってただろう...
今日の、あの大勢の不良達か...
一体どこから現れたのか...
俺思っ出したんだよ...あの中に
何人か、知った顔がいて、
そして、そいつらがあの、例の学校に
送られてた事を...



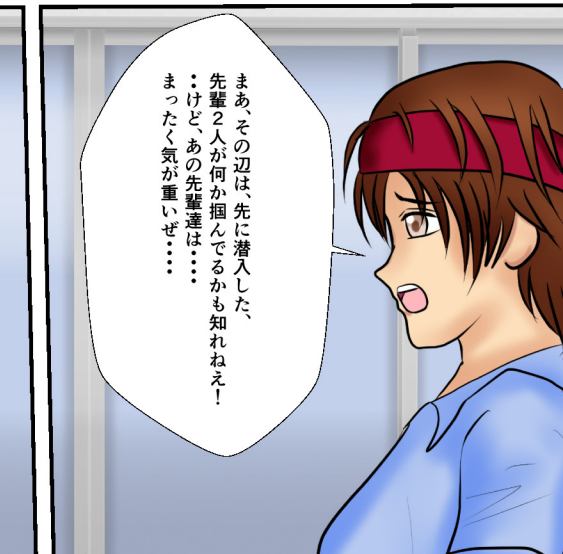
たしかにね...
いろいろと気になるわね...
今まで以上に、
気を引き締めないといけないわね...!



ああ、可能性はあるな...
でも、だとしたら、俺達が明日
向かう事を知ってた事になる...!!
これは、極秘任務のはず、
情報が漏れたとは、考えにくいぜ...



...そう言えば、屋も気になったけど、
その先に潜入してる先輩達って
一体どんな人なの？
かなりクセがあるみたいだけど...!



まあ、その辺は、先に潜入した、
先輩2人が何か掴んでるかも知れねえ！
...けど、あの先輩達は...
まったく気が重いぜ...

そうか…咲妃ちゃんは、
まだ会った事がないんだったよな…
2人の名前は、
宇崎竜二、酒井安奈
俺等の1コ上の先輩だ…

とにかく、2人とも、
性格が被統しててよ…

まずは、ナンバー2の
宇崎竜二…一言で言うと、本物の
化物だ…!!
あんな強い人間を俺はみとこたがねえよ!
俺も昔は、イケイケだったから、
ハイスクールバスターに入った頃、
まさきに竜二先輩とぶつかったよ…
でも、まったく歯がたなかつた…
それどころか、俺が10人いても、
勝てる気がしねえと思つたよ…!!

そんなに…

次にナンバー4の
酒井安奈!
見た目は、とっても可愛いんだよ…!
童顔で、まるでアイドルみたいなんだが、
その形容からは想像できないが、
これがまた、バカ強くてよ…
あの惨奈ですら、まるで相手にならない
くらいだ…!!

あの、惨奈でも…

でも、そんなに
凄いと、味方としてかなり
頼もしいじゃない…!!

ま、強さだけならな…
さっきも言ったように、
性格に問題があって、
なにせ、ハイスクールバスターに
所属してるのも、
単に面白そうだからってのが
理由だぜ…!!
上の連中もあの2人を
敵に回すぐらいなら、
こっちにおいといた方がいいってんで、
仕方なしに
クビにせずにいるぐらいだ…!!

しかも、竜二先輩は、
怒らすと、
敵も味方も関係なしに
暴れるし…
安奈先輩はすげえ
わがままで、
自分が気に入らない事があれば、
おかまいなしで
無茶苦茶するしな…!!

た…たしかに…
問題が多そうね…

まあ…それでも
味方には間違いないしな…
敵とケンカになれば、
これ程頼りになる人はいないからな!

なんだか、
色々ありそうだけど、
やるしかないわね!

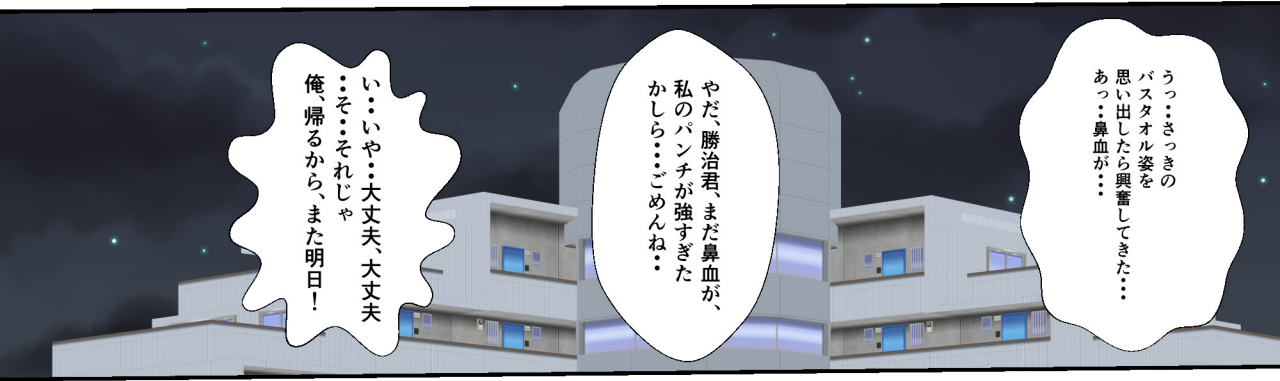
ああ、がんばろうぜ…
じゃあ、俺もそろそろ
帰るよ!



ん？どうしたの…



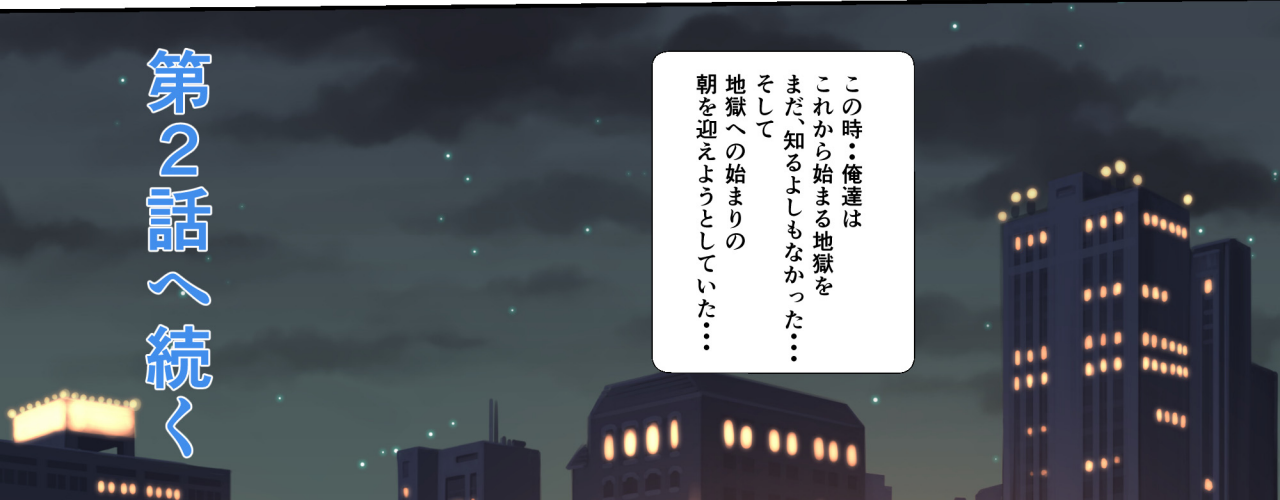
…しかし…私服姿の
咲妃ちゃんも、また一段とかわいいなあ…
こうしてみると、
とてもハイスクールバスターとして、不良達を
倒してるなんて思えないな…



うっ…さっきの
バスター姿を
思い出したら興奮してきた…
あっ…鼻血が…

やだ、勝治君、まだ鼻血が、
私のパンチが強すぎた
かしら…ごめんね…

い…いや…大丈夫、大丈夫
…そ…それじゃ
俺、帰るから、また明日！



この時…俺達は
これから始まる地獄を
まだ、知るよしもなかった…
そして
地獄への始まりの
朝を迎えようとしていた…

第2話へ続く